

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏 名	谷下一夫	学 位	工学博士
担当授業科目	先端機械工学特論		

1 経歴、学会及び社会における活動等

学 歴	・昭和 44 年 03 月 慶應義塾大学 工学部 機械工学科 卒業 ・昭和 46 年 03 月 東京工業大学 大学院 生産機械工学専攻 修士課程 修了 ・昭和 50 年 12 月 米国ブラウン大学 大学院 博士課程 修了, Ph. D. 取得、帰国 ・昭和 61 年 03 月 工学博士取得（東京工業大学）
職 歴	・昭和 51 年 03 月 東京女子医科大学付属 日本心臓血圧研究所 理論外科 助手 ・昭和 56 年 04 月 慶應義塾大学理工学部 専任講師 ・昭和 59 年 04 月 慶應義塾大学理工学部 助教授 ・平成 4 年 4 月 慶應義塾大学理工学部 教授 ・平成 12 年 9 月 UNIVERSITE DE LA MEDITERRANEE AIX-MARSEILLE II (France) 招聘教授 ・平成 24 年 4 月 慶應義塾大学名誉教授 ・平成 24 年 10 月 東海大学医学部客員教授 ・平成 24 年 10 月 早稲田大学ナノ理工学研究機構教授
学会及び社会における活動	・日本機械学会副会長、日本バイオレオロジー学会会長、日本工学会理事、日本学術会議連携会員、日本コンピュータ外科学会理事、樫の芽会理事、日本医工ものづくりコモンズ常任理事など

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
Biomechanics at micro-and nanoscale levels, Vol.4	共著	World Scientific	2007 年	
機械工学便覧デザイン編, 生体工学	共著	日本機械学会	2007 年	
生命に学ぶシステムデザイン	共著	コロナ社	2008 年	
Biomechanics at micro-and nanoscale levels, 総括編	共著	World Scientific	2008 年	
生物流体力学	共著	朝倉書店	2012 年	
Vascular Engineering	共著	Springer	2016 年	

3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発行年月日	備 考
Endothelial progenitor cells promote directional three-dimensional endothelial network formation by secreting vascular endothelial growth factor	共著	PLoS One	2014	
Layer-specific dilation of penetrating arteries induced by stimulation of the nucleus basalis of Meynert in the mouse frontal cortex	共著	Journal of Cerebral Blood Flow & Metabolism	2014	
Adhesive forces between A1 domain of VWF and GPIb by AFM	共著	Journal of Atherosclerosis and thrombosis	2015	
他多数				

4 学会発表等

発 表 課 題 の 名 称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備 考
VWF 分子のアンフォルディングにおける血小板粘着力発生	共著	日本機械学会 関東支部 第 21 期 総会・講演会	2015 年 3 月 21 日	
粘性から広がる生体機能の輸送的性質	単著	日本バイオレオロジー学会大会	2015. 6. 7.	
医療ニーズに基づく医療機器開発の重要性	単著	第 3 回看護理工学会学術集会	2015. 10.11	
The importance of clinical needs for the development of medical devices	単著	WECC2015	2015. 12.1	
医工ものづくりコモンズによる医工マッチング	共著	脳科学ライフサポートセンター シンポ・電気通信大学	2015. 11. 26.	

以 上